



JASDAQ

2020年12月16日

各 位

会 社 名 小倉クラッチ株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 康宏
(コード番号：6408)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 関根 秀利
(TEL. 0277-54-7101)

(訂正・数値データ訂正) 「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、2020年5月13日に開示いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2020年12月16日)付「第92期(2021年3月期)第2四半期報告書の提出並びに過年度の決算の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正の箇所には____を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 関根 秀利 (TEL) 0277-54-7101
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	40,658	△0.9	586	△37.2	532	△44.7	345	△49.3
2019年3月期	41,024	1.3	934	△25.9	963	△20.5	681	△14.4

(注) 包括利益 2020年3月期 △209百万円(-%) 2019年3月期 62百万円(△95.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	230.56	-	2.1	1.3	1.4
2019年3月期	454.98	-	4.1	2.3	2.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	42,546	16,545	37.9	10,784.95
2019年3月期	42,604	16,901	38.8	11,046.12

(参考) 自己資本 2020年3月期 16,143百万円 2019年3月期 16,535百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,344	△2,161	240	5,849
2019年3月期	1,768	△1,568	123	5,375

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	0.00	-	100.00	-	149	43.4	0.9
2021年3月期(予想)	-	0.00	-	100.00	100.00	149	22.0	0.9

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年3月期の1株当たり配当金については、第2四半期末は株式併合前の金額を記載し、期末は株式併合後の金額を記載しており、年間配当金合計は「-」として記載しております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想については、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社（社名）砂永精工電子（東莞）有限公司、除外 1社（社名）

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（期中における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	1,553,323株	2019年3月期	1,553,323株
② 期末自己株式数	2020年3月期	56,450株	2019年3月期	56,417株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	1,496,890株	2019年3月期	1,497,016株

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,529	△6.4	△186	—	34	△95.8	165	△73.2
2019年3月期	25,150	3.4	702	19.7	825	39.5	617	15.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	110.31		—					
2019年3月期	412.32		—					

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	30,940	12,901	41.7	8,619.00
2019年3月期	31,953	13,205	41.3	8,821.55

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,901百万円 2019年3月期 13,205百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(期中における重要な子会社の異動)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境の改善は見られたものの、消費税率引き上げや自然災害の影響、海外情勢への不安、年度末からの新型コロナウイルスの感染拡大等の影響を受けて、厳しい景気となりました。世界経済についても、米中貿易摩擦の動向や英国のEU離脱、中東情勢をはじめとする政治面の問題などにより、景気に対して不透明感がある中で、製造業においては在庫調整が続きました。更に新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、各国の経済活動が抑制されており、今後は景気減速が懸念されます。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりましたが、当連結会計年度における売上高は40,658百万円と前年同期と比べ365百万円の減少（前年同期比0.9%減）となりました。営業利益は一般産業用事業の売上減少などにより586百万円と前年同期と比べ347百万円の減少（前年同期比37.2%減）、経常利益は532百万円と前年同期と比べ430百万円の減少（前年同期比44.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は345百万円と前年同期と比べ335百万円の減少（前年同期比49.3%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、欧米での売上は減少したものの、アジアでの売上が増えたことにより、輸送機器全体としての売上高は増加しました。

その結果、売上高は29,852百万円と前年同期と比べ1,109百万円の増加（前年同期比3.9%増）となり、セグメント利益は873百万円と前年同期と比べ146百万円の増加（前年同期比20.1%増）となりました。

② 一般産業用事業

一般産業用事業においては、主要なOA機器、モーター、変・減速機、昇降・運搬の各業界向けの売上が減少となりました。

その結果、売上高は9,455百万円と前年同期と比べ1,697百万円の減少（前年同期比15.2%減）となり、セグメント損失は366百万円（前年同期は99百万円のセグメント利益）となりました。

③ その他

その他では、売上高が1,349百万円と前年同期と比べ222百万円の増加（前年同期比19.7%増）となりました。セグメント利益は79百万円と前年同期と比べ28百万円の減少（前年同期比26.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産は主に、受取手形及び売掛金の減少等により28,180百万円（前期末比136百万円減）となりました。固定資産は主に、無形固定資産の増加等により14,365百万円（前期末比79百万円増）となりました。その結果、総資産は42,546百万円（前期末比57百万円減）となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、短期借入金の増加等により20,784百万円（前期末比375百万円増）となり、固定負債は主に、長期借入金の減少等により5,216百万円（前期末比76百万円減）となりました。その結果、負債合計は26,001百万円（前期末比298百万円増）となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の減少等により16,545百万円（前期末比356百万円減）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度に比べ473百万円増加し、5,849百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,344百万円(前年同期比575百万円増)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益770百万円と減価償却費1,497百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,161百万円(前年同期比593百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,935百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出380百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は240百万円(前年同期比116百万円増)となりました。これは主に短期借入による収入によるものです。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大により、輸送機器用事業においては、世界の自動車メーカーの操業停止や減産の影響が当社の主要顧客に波及しており、当社グループにおいても、外出制限等の規制や受注量の減少等により生産活動を制限するなど、先行きが不透明な状況にあります。また、一般産業用事業に関しても、現状の経済活動の抑制により今後の景気減速が予測される中で、各主要業界の動向が見えておりません。一部では経済活動再開の動きも見られますが、次期の業績予想については、現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRSにつきましては、今後も制度動向等を注視してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,000	7,486
受取手形及び売掛金	8,933	8,617
電子記録債権	2,635	2,389
商品及び製品	3,449	3,862
仕掛品	3,392	2,969
原材料及び貯蔵品	2,207	2,310
その他	879	698
貸倒引当金	△180	△153
流動資産合計	28,317	28,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,127	3,225
機械装置及び運搬具（純額）	4,104	4,303
土地	3,080	3,243
建設仮勘定	312	614
その他（純額）	514	545
有形固定資産合計	11,138	11,932
無形固定資産	358	698
投資その他の資産		
投資有価証券	1,635	1,167
関係会社長期貸付金	500	—
退職給付に係る資産	138	40
繰延税金資産	44	49
その他	612	525
貸倒引当金	△141	△49
投資その他の資産合計	2,789	1,733
固定資産合計	14,286	14,365
資産合計	42,604	42,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,278	3,997
電子記録債務	5,013	4,731
短期借入金	8,761	9,760
未払法人税等	221	72
賞与引当金	348	316
その他	1,786	1,905
流動負債合計	<u>20,409</u>	<u>20,784</u>
固定負債		
長期借入金	3,776	3,436
繰延税金負債	97	289
役員退職慰労引当金	754	763
退職給付に係る負債	112	175
資産除去債務	16	15
その他	535	534
固定負債合計	<u>5,292</u>	<u>5,216</u>
負債合計	<u>25,702</u>	<u>26,001</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	12,779	12,977
自己株式	△350	△351
株主資本合計	<u>16,110</u>	<u>16,308</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600	266
為替換算調整勘定	△279	△438
退職給付に係る調整累計額	102	6
その他の包括利益累計額合計	<u>424</u>	<u>△165</u>
非支配株主持分	366	401
純資産合計	<u>16,901</u>	<u>16,545</u>
負債純資産合計	<u>42,604</u>	<u>42,546</u>

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
売上高	41,024	40,658
売上原価	34,923	34,663
売上総利益	6,100	5,994
販売費及び一般管理費	5,166	5,408
営業利益	934	586
営業外収益		
受取利息	24	31
受取配当金	33	38
為替差益	45	—
不動産賃貸料	77	75
その他	83	123
営業外収益合計	263	269
営業外費用		
支払利息	156	168
手形売却損	4	5
為替差損	—	47
支払補償費	3	4
貸倒損失	34	58
その他	36	38
営業外費用合計	235	323
経常利益	963	532
特別利益		
固定資産売却益	154	46
投資有価証券売却益	—	212
特別利益合計	154	258
特別損失		
固定資産除却損	6	2
投資有価証券評価損	—	18
特別損失合計	6	21
税金等調整前当期純利益	1,111	770
法人税、住民税及び事業税	410	287
法人税等調整額	△7	98
法人税等合計	402	385
当期純利益	709	384
非支配株主に帰属する当期純利益	28	39
親会社株主に帰属する当期純利益	681	345

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	709	384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△351	△333
為替換算調整勘定	△354	△163
退職給付に係る調整額	59	△96
その他の包括利益合計	△646	△593
包括利益	62	△209
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	41	△244
非支配株主に係る包括利益	21	35

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,858	1,823	12,277	△350	15,609
当期変動額					
剰余金の配当			△179		△179
親会社株主に帰属する 当期純利益			681		681
連結範囲の変動					—
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	501	△0	500
当期末残高	1,858	1,823	12,779	△350	16,110

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	952	68	43	1,064	347	17,021
当期変動額						
剰余金の配当					△2	△181
親会社株主に帰属する 当期純利益						681
連結範囲の変動						—
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△351	△347	59	△639	21	△618
当期変動額合計	△351	△347	59	△639	19	△119
当期末残高	600	△279	102	424	366	16,901

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,858	1,823	12,779	△350	16,110
当期変動額					
剰余金の配当			△149		△149
親会社株主に帰属する 当期純利益			345		345
連結範囲の変動			2		2
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	198	△0	198
当期末残高	1,858	1,823	12,977	△351	16,308

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	600	△279	102	424	366	16,901
当期変動額						
剰余金の配当						△149
親会社株主に帰属する 当期純利益						345
連結範囲の変動						2
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△333	△159	△96	△589	35	△554
当期変動額合計	△333	△159	△96	△589	35	△356
当期末残高	266	△438	6	△165	401	16,545

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,111	770
減価償却費	1,368	1,497
のれん償却額	—	26
固定資産除却損	6	2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13	△111
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	△32
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	34	△40
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16	5
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	45	9
受取利息及び受取配当金	△57	△70
支払利息	156	168
為替差損益 (△は益)	72	18
有形固定資産売却損益 (△は益)	△154	△46
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△212
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	18
売上債権の増減額 (△は増加)	△305	447
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△928	165
仕入債務の増減額 (△は減少)	947	△402
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△59	110
その他	△34	592
小計	2,213	2,915
利息及び配当金の受取額	57	68
利息の支払額	△156	△168
法人税等の支払額	△346	△471
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,768	2,344
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△8	△7
有形固定資産の取得による支出	△1,334	△1,935
有形固定資産の売却による収入	403	56
投資有価証券の取得による支出	△49	△64
投資有価証券の売却による収入	2	218
貸付けによる支出	△500	△2
貸付金の回収による収入	1	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△380
その他	△82	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,568	△2,161

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,338	6,782
短期借入金の返済による支出	△5,794	△5,881
長期借入れによる収入	1,126	900
長期借入金の返済による支出	△1,178	△1,228
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△179	△149
非支配株主への配当金の支払額	△2	—
その他	△186	△182
財務活動によるキャッシュ・フロー	123	240
現金及び現金同等物に係る換算差額	△89	△52
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	233	370
現金及び現金同等物の期首残高	5,142	5,375
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	102
現金及び現金同等物の期末残高	5,375	5,849

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(期中における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、砂永精工電子（東莞）有限公司の持分を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。また、砂永精工電子（東莞）有限公司は当社の特定子会社に該当しております。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当連結会計年度より、株式会社三泉及びオグラクラッチ・フィリピン, Inc. の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社のグループは、自動車用部品及び産業用部品の製造販売を主な事業としており、各々の取り扱う製品・サービス別に明確に事業を区分して、各事業別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは製造販売する業界を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「輸送機器用事業」、「一般産業用事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、「輸送機器用事業」は、カーエアコン用クラッチを始めとする自動車用部品業界向けのクラッチ等の製造販売を行っております。

また、「一般産業用事業」は、モーター、変・減速機、昇降・運搬機械業界及びOA機器業界向けのクラッチ・ブレーキ等の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格等に基づいております。

なお、各報告セグメントに帰属しない資産については、全社資産として管理しておりますが、関連する費用については、合理的な基準に従い、各報告セグメントに配分しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,743	11,153	39,897	1,127	41,024
セグメント間の 内部売上高又は振替高	86	8	95	—	95
計	28,830	11,162	39,992	1,127	41,119
セグメント利益	<u>727</u>	<u>99</u>	<u>826</u>	<u>107</u>	<u>934</u>
セグメント資産	<u>23,517</u>	<u>9002</u>	<u>32,520</u>	<u>635</u>	<u>33,155</u>
その他の項目					
減価償却費	1,024	343	1,367	4	1,372
のれんの償却額	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,319	551	1,871	5	1,876

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,852	9,455	39,308	1,349	40,658
セグメント間の 内部売上高又は振替高	71	36	108	—	108
計	29,924	9,492	39,417	1,349	40,766
セグメント利益又は損失(△)	<u>873</u>	<u>△366</u>	<u>507</u>	<u>79</u>	<u>586</u>
セグメント資産	<u>23,888</u>	<u>8,317</u>	<u>32,205</u>	<u>856</u>	<u>33,061</u>
その他の項目					
減価償却費	1,147	342	1,490	6	1,497
のれんの償却額	12	15	27	2	29
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,480	513	1,994	62	2,056

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	39,992	39,417
「その他」の区分の売上高	1,127	1,349
セグメント間取引消去	△95	△108
連結財務諸表の売上高	41,024	40,658

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	<u>826</u>	<u>507</u>
「その他」の区分の利益	<u>107</u>	<u>79</u>
連結財務諸表の営業利益	<u>934</u>	<u>586</u>

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	32,520	32,205
「その他」の区分の資産	635	856
全社資産(注)	9,448	9,484
連結財務諸表の資産合計	42,604	42,546

(注) 全社資産は、主に現金預金、子会社株式以外の投資、遊休資産、賃貸不動産の土地建物であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,367	1,490	4	6	△4	0	1,368	1,497
のれんの償却額	—	27	—	2	—	△3	—	26
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,871	1,994	5	62	△3	△11	1,873	2,044

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	11,046円12銭	10,784円95銭
1株当たり当期純利益	454円98銭	230円56銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益金額を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	681	345
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	681	345
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,497	1,496

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,349	3,359
受取手形	510	339
電子記録債権	1,874	2,121
売掛金	6,706	6,020
商品及び製品	433	390
仕掛品	2,396	2,315
原材料及び貯蔵品	441	396
前払費用	26	23
その他	548	772
流動資産合計	17,287	15,740
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	879	848
構築物（純額）	37	39
機械及び装置（純額）	2,279	2,410
車両運搬具（純額）	38	37
工具、器具及び備品（純額）	148	171
土地	2,091	2,091
建設仮勘定	78	178
有形固定資産合計	5,553	5,777
無形固定資産		
ソフトウェア	55	39
その他	86	104
無形固定資産合計	141	144
投資その他の資産		
投資有価証券	1,453	1,054
関係会社株式	6,378	7,109
出資金	1	1
関係会社長期貸付金	840	790
長期前払費用	28	22
前払年金費用	—	31
その他	459	317
貸倒引当金	△189	△48
投資その他の資産合計	8,971	9,278
固定資産合計	14,666	15,200
資産合計	31,953	30,940

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	775	541
電子記録債務	5,321	5,219
買掛金	1,468	1,357
短期借入金	3,834	4,215
1年内返済予定の長期借入金	1,119	1,207
リース債務	97	82
未払金	549	414
未払費用	25	20
未払法人税等	134	—
預り金	52	35
賞与引当金	322	291
その他	446	506
流動負債合計	14,146	13,892
固定負債		
長期借入金	3,567	3,259
リース債務	253	171
繰延税金負債	79	1
退職給付引当金	9	—
役員退職慰労引当金	676	698
資産除去債務	15	15
固定負債合計	4,602	4,146
負債合計	18,748	18,039
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金		
資本準備金	1,798	1,798
その他資本剰余金	22	22
資本剰余金合計	1,820	1,820
利益剰余金		
利益準備金	354	354
その他利益剰余金		
別途積立金	7,603	7,603
繰越利益剰余金	1,338	1,354
利益剰余金合計	9,295	9,311
自己株式	△350	△351
株主資本合計	12,624	12,639
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	580	262
評価・換算差額等合計	580	262
純資産合計	13,205	12,901
負債純資産合計	31,953	30,940

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	25,150	23,529
売上原価		
製品期首たな卸高	321	464
当期製品製造原価	22,012	21,112
合計	22,334	21,577
たな卸資産評価損	△63	△26
製品期末たな卸高	464	418
製品売上原価	21,805	21,132
売上総利益	3,344	2,396
販売費及び一般管理費		
給料	713	722
運搬費	526	563
賞与引当金繰入額	63	56
役員退職慰労引当金繰入額	47	49
退職給付費用	49	35
貸倒引当金繰入額	—	△58
減価償却費	41	34
その他	1,201	1,180
販売費及び一般管理費合計	2,642	2,583
営業利益又は営業損失(△)	702	△186
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	43	220
為替差益	87	—
不動産賃貸料	13	13
その他	38	71
営業外収益合計	190	315
営業外費用		
支払利息	51	50
手形売却損	4	4
為替差損	—	25
支払補償費	3	4
その他	8	8
営業外費用合計	67	93
経常利益	825	34
特別利益		
固定資産売却益	—	46
投資有価証券売却益	—	212
特別利益合計	—	258
特別損失		
固定資産除却損	3	2
投資有価証券評価損	—	16
特別損失合計	3	18
税引前当期純利益	821	274
法人税、住民税及び事業税	202	66
法人税等調整額	2	42
法人税等合計	204	109
当期純利益	617	165

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	900	8,857
当期変動額								
剰余金の配当							△179	△179
当期純利益							617	617
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	437	437
当期末残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	1,338	9,295

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△350	12,187	920	920	13,107
当期変動額					
剰余金の配当		△179			△179
当期純利益		617			617
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△339	△339	△339
当期変動額合計	△0	436	△339	△339	97
当期末残高	△350	12,624	580	580	13,205

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	1,338	9,295
当期変動額								
剰余金の配当							△149	△149
当期純利益							165	165
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	15	15
当期末残高	1,858	1,798	22	1,820	354	7,603	1,354	9,311

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△350	12,624	580	580	13,205
当期変動額					
剰余金の配当		△149			△149
当期純利益		165			165
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△318	△318	△318
当期変動額合計	△0	15	△318	△318	△303
当期末残高	△351	12,639	262	262	12,901